敦賀廃線ゴミ拾いウォーク
アンケート調査報告書

2026年10月11日（日） 実施

旧敦賀港線（廃線敷）

回答 **49** 件



概要

1. 実施内容

イベント名	敦賀廃線ゴミ拾いウォーク
開催日	2026年10月11日（日）
対象場所	旧敦賀港線（廃線敷）
実施内容	廃線敷でのウォーキング・ゴミ拾い
最終参加人数	100名

2. アンケート調査

回答数	49件
調査方法	記入式アンケート（紙）
調査項目	Q1〜Q12（属性・体験評価・利活用意向等）

概要

チラシ


つるが鉄道フェスティバル
特別企画
敦賀廃線
ゴミ拾いウォーク
10月11日(日)
事前申し込み不要
参加費無料
つるが鉄道フェスティバル2026で使える
体験チケットプレゼント
旧敦賀港線とは
JR北陸本線の敦賀駅と敦賀港駅（廃駅）を結ぶ2.7kmの貨物支線で、2019年に廃線となり、整備されています。このうち1.7km区間の廃線敷について、市は単なる移動経路ではなく、「レールパーク」をコンセプトとした市民や観光客が集う交流空間へと再生する方針です。廃線敷は2025年7月1日に都市公園予定区域に指定されています。
主催　敦賀市まちづくり推進課　TEL：0770-21-1111
特別協力　つるが鉄道フェスティバル2026


当日のスケジュール
9:00 受付開始
10:00 受付終了
11:00 ゴミ拾い終了
集合場所・駐車場／スタート・ゴール
※駐車場：赤レンガ倉庫駐車場奥
旧金ヶ崎駅
金ヶ崎緑地
赤レンガ倉庫
敦賀港
折り返し
敦賀港線跡地
敦賀市立博物館
氣比神宮
国道8号
氣比中学校
敦賀駅
持ち物
・運動できる靴
・運動できる服装
ゴミ拾い用具(トング・軍手・ゴミ袋)はこちらで用意します。
注意事項
・小学生以下は必ず保護者同伴で参加してください。
・こどもの参加は保護者の責任において安全をご確認ください。
・イベントの内容は変更または中止する場合がございます。
・詳しくは敦賀市のホームページをご確認ください。
お問い合わせ先 0770-21-1111

当日の様子①　ごみ拾い活動と会場

廃線敷での清掃活動と当日の運営風景



清掃活動で回収したごみ



スタッフによる会場の準備・確認

当日の様子②　旧敦賀港線の廃線敷

線路が残る区間の現地状況



線路上を歩きながら、スタッフが現地の準備を進める様子

アンケートの調査項目

イベント体験の評価と、旧敦賀港線の将来の利活用意向を確認

Q1	回答者の属性（年齢・性別・居住地）
Q2	同行者（複数回答）
Q3	廃線敷を歩いた経験
Q4	廃線敷を歩いた感想
Q5	歩いた距離の実感
Q6	遊歩道化後の再訪意向
Q7	特に印象に残ったこと（自由記述）
Q8	街の魅力・歴史を感じたか
Q9	今後希望する利用方法（複数回答）
Q10	導入してほしい機能・施設（自由記述）
Q11	周辺地域資源との連携の重要度
Q12	利活用で重視する点（複数回答）

調査結果サマリー

体験満足度

95.9%

「非常に楽しかった」「愉しかった」47/49件

再訪意向

95.9%

「ぜひ」「機会があれば歩きたい」47/49件

歴史・街の魅力

81.6%

「非常に感じた」「感じた」40/49件

周辺との連携

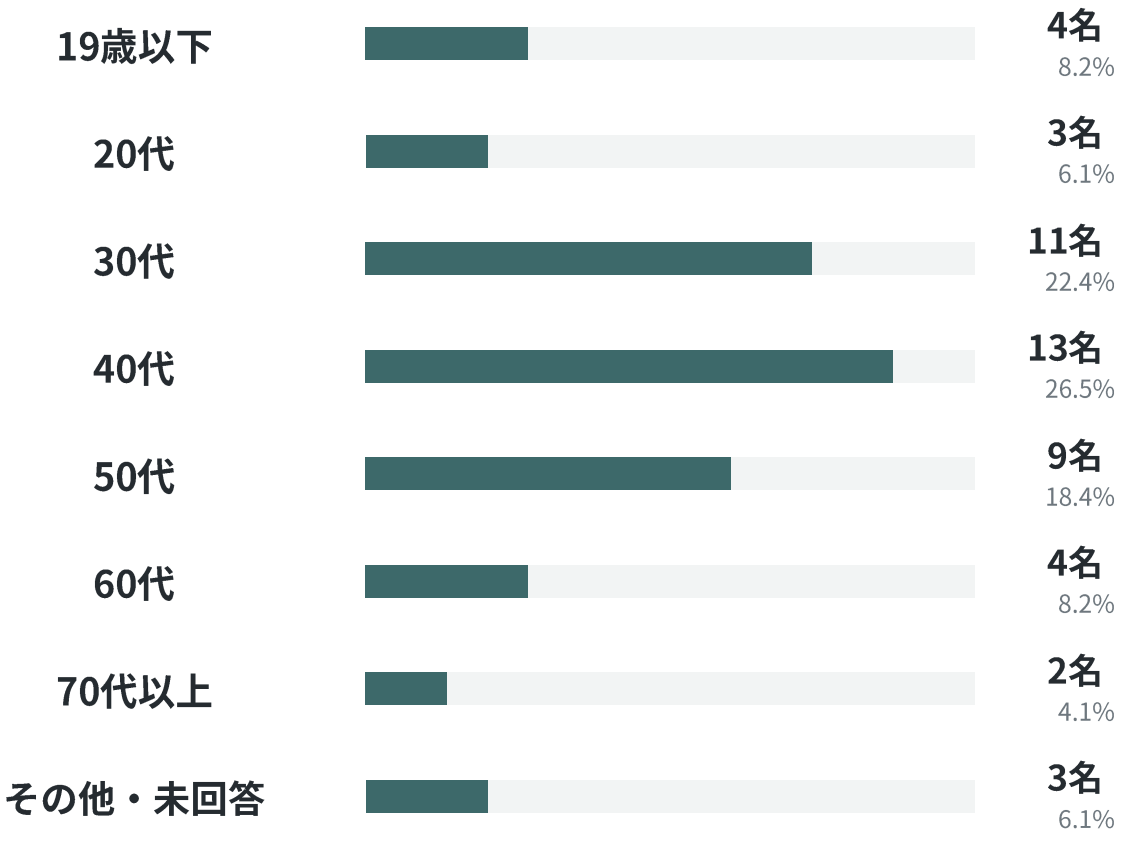
87.8%

「非常に重要」「重要」43/49件

回答者属性（Q1）

年齢構成・性別・居住地

年齢



性別

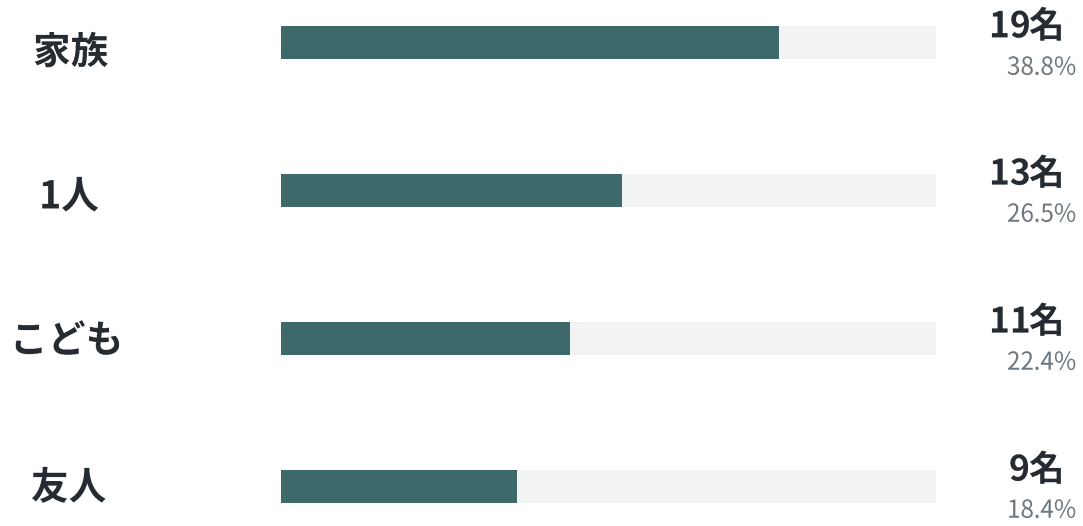
女性	24名 49.0%
男性	22名 44.9%
未回答	3名 6.1%

居住地

敦賀市内	17名 34.7%
敦賀市外	22名 44.9%
未回答	9名 18.4%
要確認	1名 2.0%

同行者・廃線敷の体験経験（Q2・Q3）

Q2　どなたと来場したか（複数回答）



Q3　廃線敷を歩いた経験

35名

歩いた経験が「ない」

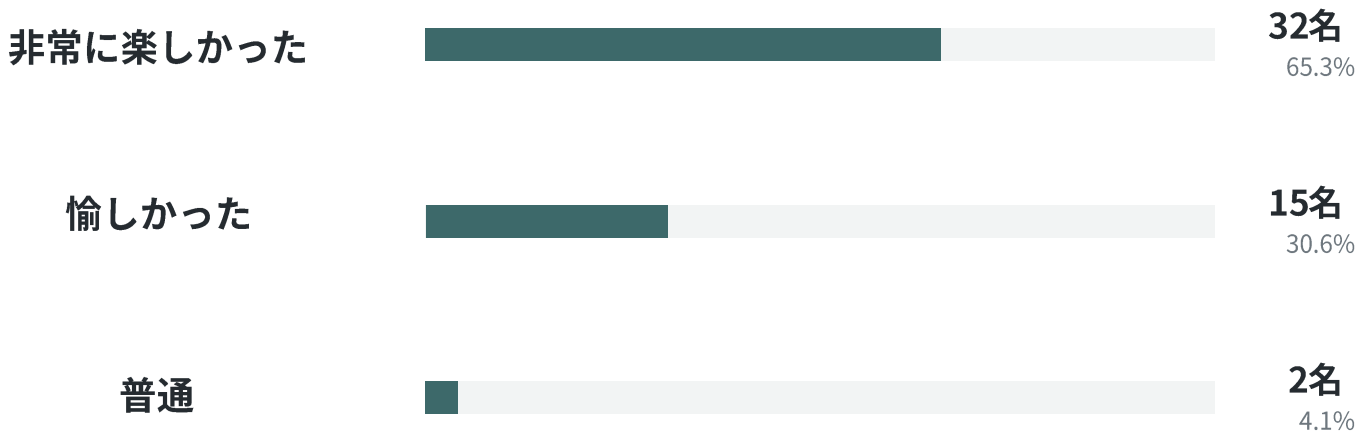
ある	**14名（28.6%）**

廃線敷を歩いた感想（Q4）

Q4　普段歩けない廃線敷を歩いてみてどうだったか

47名

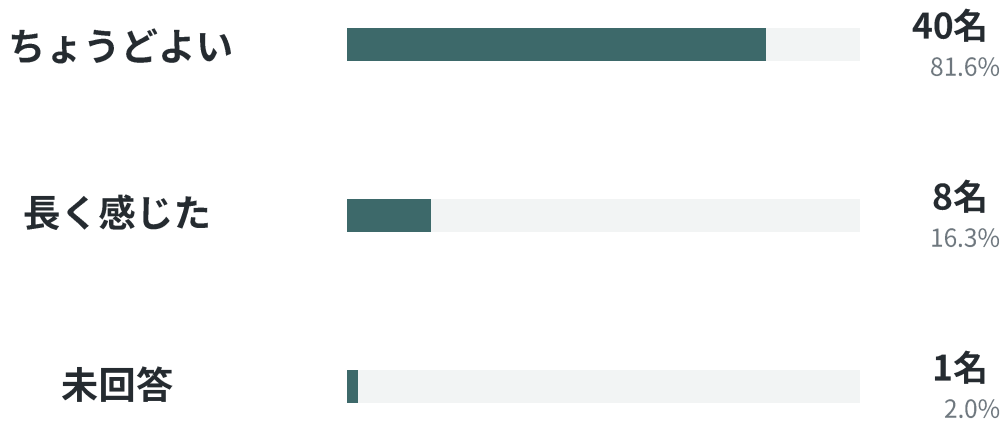
「楽しかった」と回答（95.9%）



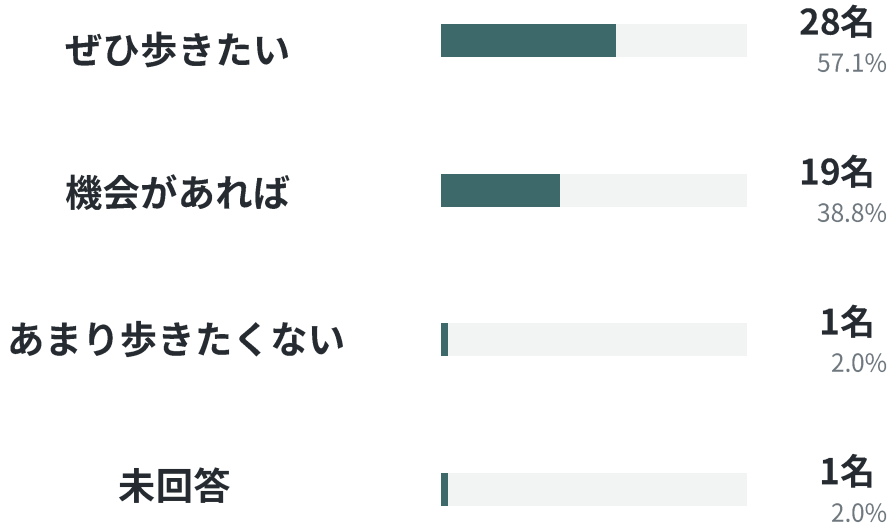
約96%が肯定的に回答。通常は歩けない廃線敷での体験自体が、高く評価されています。

距離の実感・再訪意向（Q5・Q6）

Q5　歩いた距離の実感



Q6　遊歩道として整備された場合



距離は「ちょうどよい」が40件（81.6%）。整備後の再訪希望も47件（95.9%）に上ります。

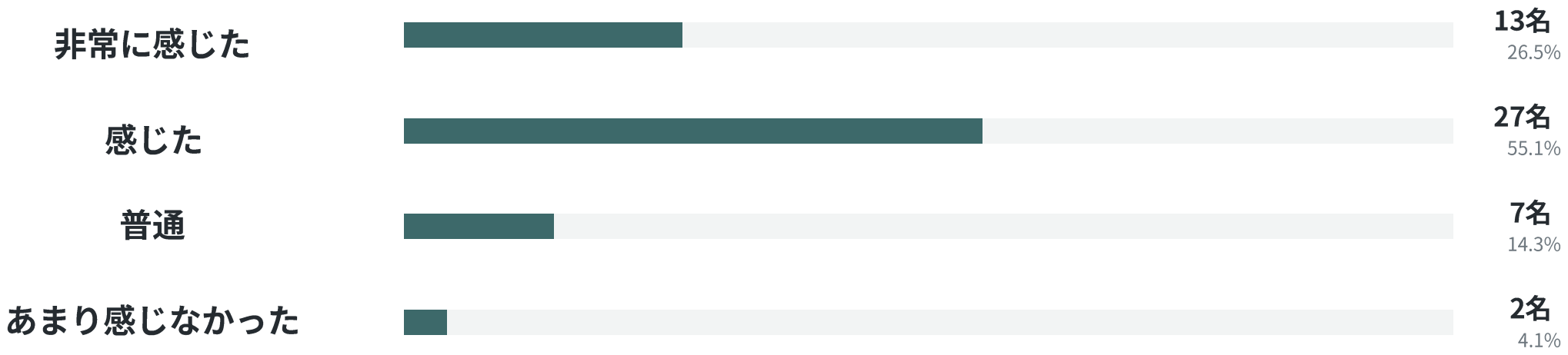
参加者の声①　歩いて感じたこと（Q7）

自由記述から代表的な内容を抜粋

ごみの状況	「意外とガラスの破片が落ちていた。ゴミひろい楽しかった」	No.6
	「山側の方に吹きだまりのようにゴミが集まっていて驚きました」	No.47
鉄道遺産・自然	「ポイントや信号の設備が見られて面白かったです」	No.27
	「鹿のツノが落ちていた」	No.13
歩きやすさ・整備	「歩きにくかった。」	No.30
	「線路の整備の大切さを感じた」	No.31

街の魅力・廃線敷の歴史の実感（Q8）

Q8　普段気づかなかった街の魅力や廃線敷の歴史を感じたか

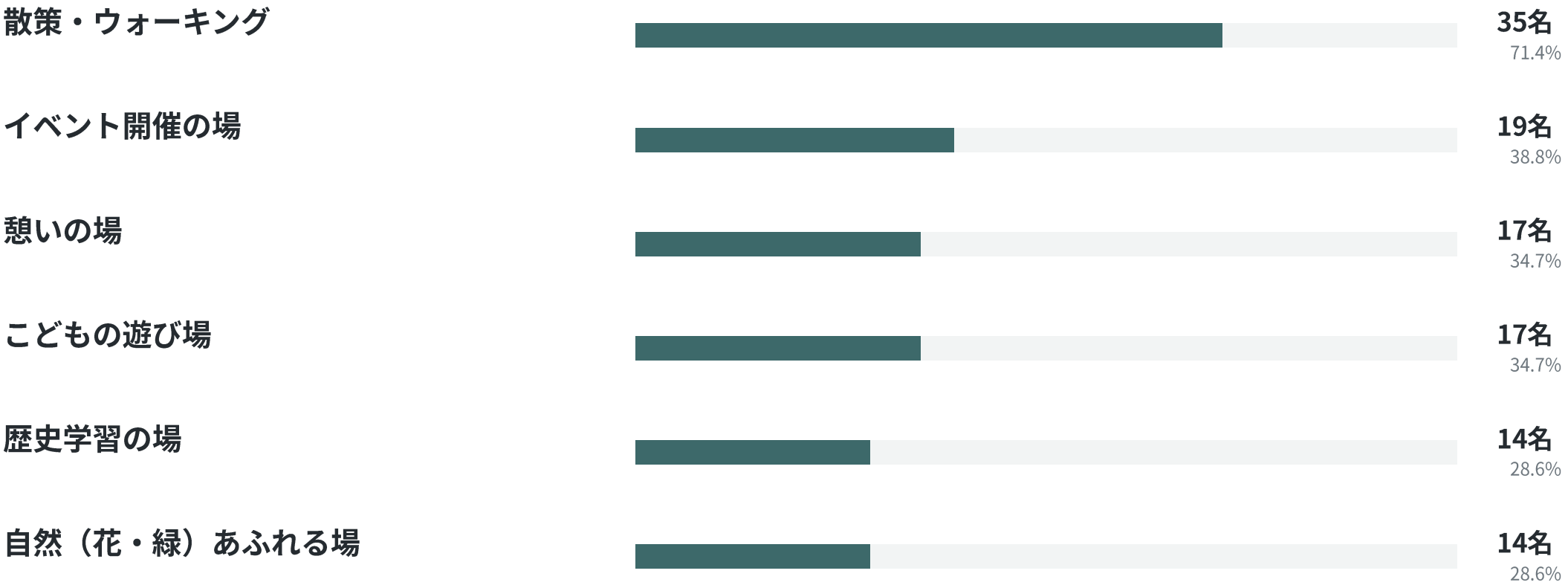


回答者の声（Q7・抜粋）　回答No.8

「当時使用していたポイントなどの機械がそのまま残されていたり、
付近に湧き水の古い施設があった!」

廃線敷の今後の利用方法（Q9）

希望する用途・複数回答



最多は「散策・ウォーキング」（35件、71.4%）。日常的に歩ける場所への期待が中心です。

参加者の声②　導入してほしい機能・施設（Q10）

自由記述から具体的な提案を分類

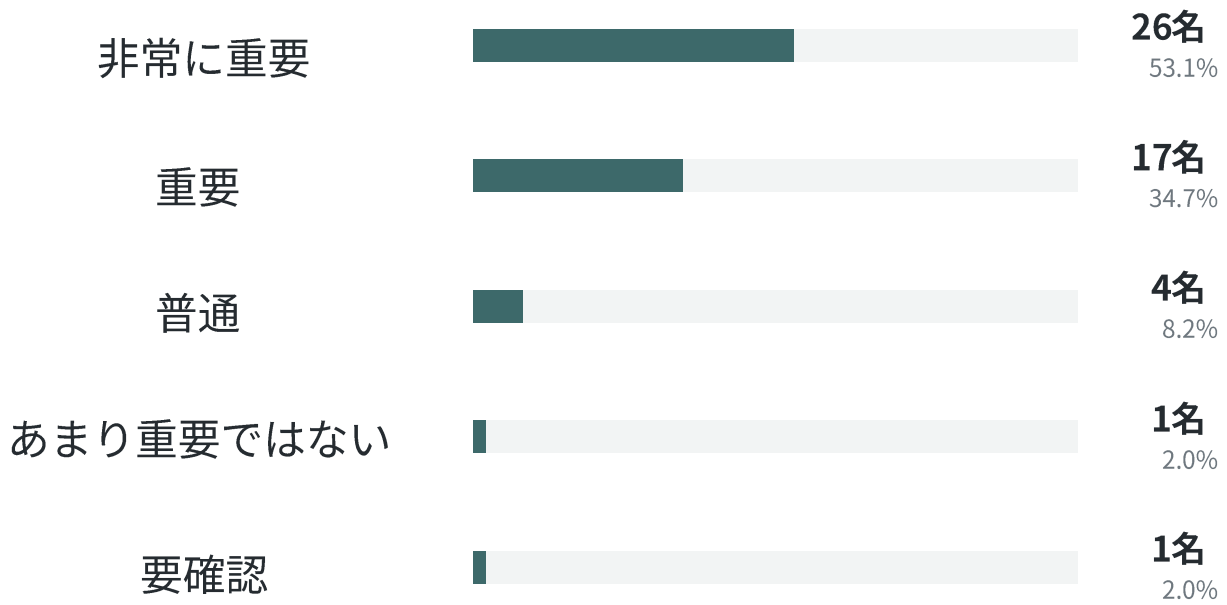
鉄道を活かす体験	「SLを本当に開通させる。」（No.4）／「線路を走るトロッコ」（No.43）
子どもが楽しめる場所	「無料で遊べる子どもの遊び場がほしいです。 特に夏の水あそびができるようになったらうれしいです。」（No.16）
休憩・滞在する施設	「行った先にカフェ」（No.9）／「レストラン」（No.38）
回遊・発信	「鉄道マニアに向けた広告をするとたくさんの方がこれるかも！」（No.8）／ 「フォトスポット」（No.29）
歩行の楽しさ	「トレッキングルート、何km歩いたかわかるようにするとおもしろいと思います。」 （No.42）

周辺の地域資源との連携（Q11）

Q11　港エリア・金ヶ崎・氣比神宮などとの連携の重要度

87.8%

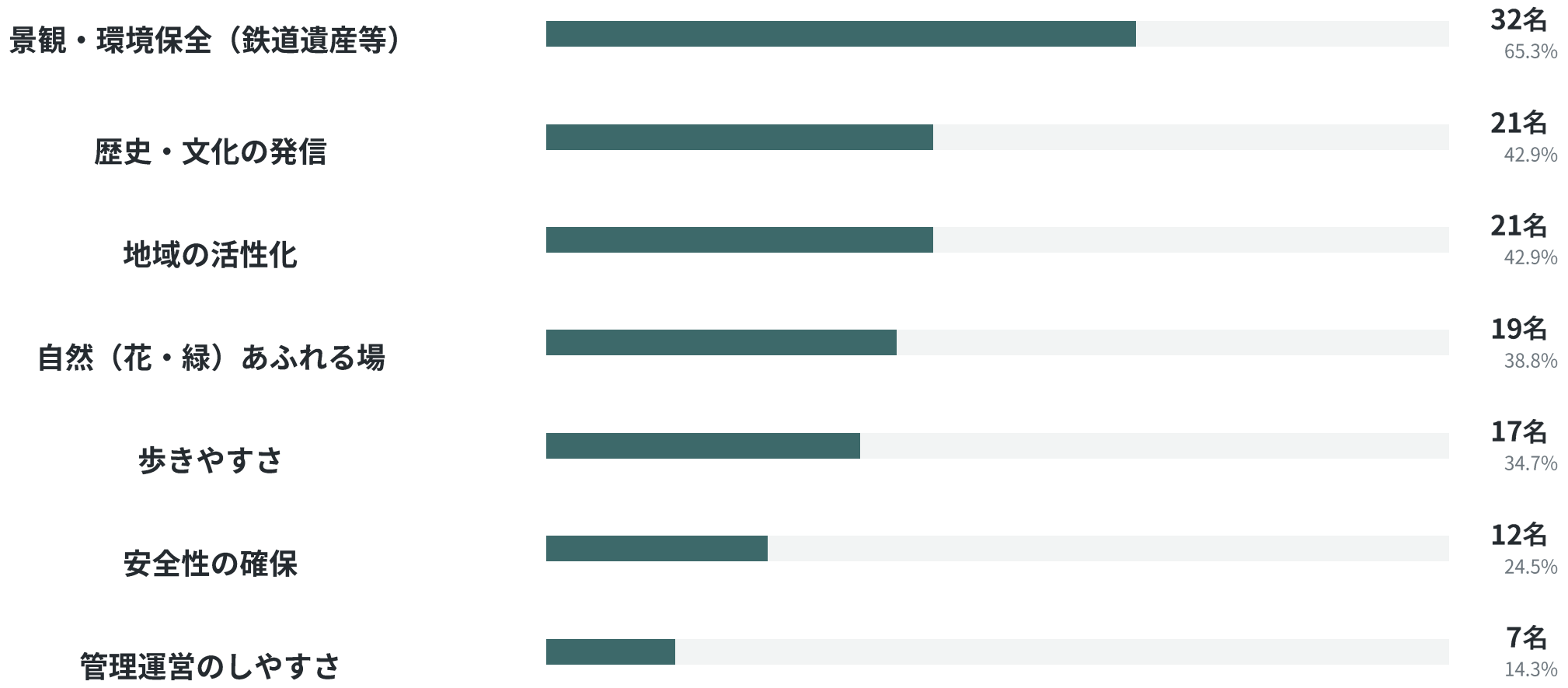
「重要」以上の回答 43件



廃線敷単体の整備に限らず、周辺エリアとつなぐ利用方法にも期待が寄せられています。

利活用で特に重視してほしい点（Q12）

複数回答・選択人数



アンケート結果から読み取れること

1 「歩ける廃線敷」への期待が大きい

散策・ウォーキングを望む回答が35件（71.4%）。体験満足度や再訪意向も高く、
日常的に歩ける場所としての整備が基本的なニーズと考えられます。

2 鉄道遺産・歴史を残した整備が望まれる

「景観・環境保全（鉄道遺産等）」は32件（65.3%）で最多。線路やポイント等の設備に触れる自由記述もあり、
廃線敷らしさが重視されています。

3 安全性と維持管理を具体的に検討する必要がある

ごみ・ガラス片・歩きにくさに関する記述がありました。歩道の状態、清掃、草刈り、
休憩スペースなどは実際の利用環境に直結する論点です。

4 周辺の街とつながる場づくりにも期待

周辺地域資源との連携を「重要」以上とした回答は43件（87.8%）。
カフェ・散策ルートなど、歩行前後の滞在や回遊に関するアイデアも出ています。

今後の検討事項（案）

※アンケート結果を踏まえた整理です

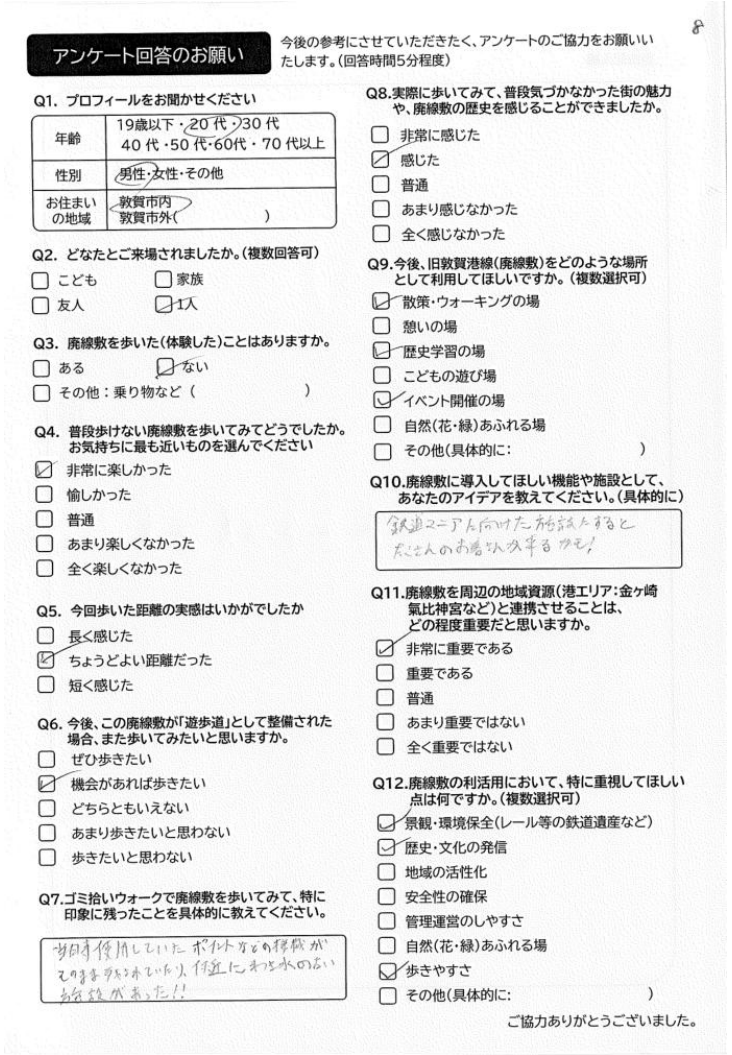
検討テーマ	回答でみられた傾向	具体的な検討項目
歩ける場所づくり	散策・ウォーキング35件／距離がちょうどよい40件	歩行面の整備、日陰・休憩場所、歩行距離の表示
歴史・景観の保全	景観・環境保全32件／歴史・文化の発信21件	レール・信号・ポイント等の残し方、解説の方法
子ども・イベント利用	イベント開催19件／子どもの遊び場17件	イベント時の利用ルール、子どもが使える空間
環境・維持管理	ごみ、ガラス片、草刈り、歩きにくさ等への言及	安全点検、継続的な清掃・草刈り、管理体制
周辺との連携	周辺資源との連携が重要43件	港エリア等との歩行動線、案内、滞在・休憩機能

調査データの取扱い・原票（参考）

集計上の注意

- アンケート回答49件を集計
  （イベント参加者全体の人数ではありません）。
- 複数回答設問Q2・Q9・Q12は、選択された件数を示しています。
- 一部に判読困難の文字を類推適用しております。

アンケート原票（抜粋）



アンケート回答のお願い

今後の参考にさせていただきたく、アンケートのご協力をお願いいたします。（回答時間5分程度）

Q1. プロフィールをお聞かせください

年齢	19歳以下・20代・30代 40代・50代・60代・70代以上
性別	男性・女性・その他
お住まいの地域	敦賀市内 敦賀市外（　　）

Q2. どなたとご来場されましたか。（複数回答可）

- ☐ こども
- ☐ 家族
- ☐ 友人
- ☑ 1人

Q3. 廃線敷を歩いた（体験した）ことはありますか。

- ☐ ある
- ☑ ない
- ☐ その他：乗り物など（　　）

Q4. 普段歩けない廃線敷を歩いてみてどうでしたか。お気持ちに最も近いものを選んでください

- ☑ 非常に楽しかった
- ☐ 愉しかった
- ☐ 普通
- ☐ あまり楽しくなかった
- ☐ 全く楽しくなかった

Q5. 今回歩いた距離の実感はいかがでしたか

- ☐ 長く感じた
- ☑ ちょうどよい距離だった
- ☐ 短く感じた

Q6. 今後、この廃線敷が「遊歩道」として整備された場合、また歩いてみたいと思いますか。

- ☐ ぜひ歩きたい
- ☑ 機会があれば歩きたい
- ☐ どちらともいえない
- ☐ あまり歩きたいと思わない
- ☐ 歩きたいと思わない

Q7. ゴミ拾いウォークで廃線敷を歩いてみて、特に印象に残ったことを具体的に教えてください。

当日時使用していたポイントなどの痕跡がそのまま残されていた。付近にまったく水のない敦賀があった!!

Q8. 実際に歩いてみて、普段気づかなかった街の魅力や、廃線敷の歴史を感じることができましたか。

- ☐ 非常に感じた
- ☑ 感じた
- ☐ 普通
- ☐ あまり感じなかった
- ☐ 全く感じなかった

Q9. 今後、旧敦賀港線（廃線敷）をどのような場所として利用してほしいですか。（複数選択可）

- ☑ 散策・ウォーキングの場
- ☐ 憩いの場
- ☑ 歴史学習の場
- ☐ こどもの遊び場
- ☑ イベント開催の場
- ☐ 自然（花・緑）あふれる場
- ☐ その他（具体的に：　　）

Q10. 廃線敷に導入してほしい機能や施設として、あなたのアイデアを教えてください。（具体的に）

鉄道マニアん向けた施設にすると大きんのお客さん来るかも!

Q11. 廃線敷を周辺の地域資源（港エリア：金ヶ崎 氣比神宮など）と連携させることは、どの程度重要だと思いますか。

- ☑ 非常に重要である
- ☐ 重要である
- ☐ 普通
- ☐ あまり重要ではない
- ☐ 全く重要ではない

Q12. 廃線敷の利活用において、特に重視してほしい点は何ですか。（複数選択可）

- ☑ 景観・環境保全（レール等の鉄道遺産など）
- ☑ 歴史・文化の発信
- ☐ 地域の活性化
- ☐ 安全性の確保
- ☐ 管理運営のしやすさ
- ☐ 自然（花・緑）あふれる場
- ☑ 歩きやすさ
- ☐ その他（具体的に：　　）

ご協力ありがとうございました。